

西田幾多郎 （西田幾多郎） 哲學者、文藝博士。明治二年四月十九日加賀國生
れ、昭和二十年六月七日歿（七〇—一九〇）。號一松散人、寸心、有翼
生等。明治二十七年帝國大學文科大學哲學部卒業。第四高等學校、學務
院各教授を経り、大正二年京都帝大教授。昭和十五年文化勳章受章。

『西田幾多郎全集』全十一巻別巻六（昭和二十一年七月十日—二十八年七月十五日、追巻一第十九巻・四十一一年九月二十一日岩波書店）刊。

論著書、川越宗孝著『淡齋遺稿』（編、明治二十五年六月—二十九年
刊）、『書の研究』（明治四十四年一月—二十日弘道館。再刊・大正十

年三月十八日岩波書店、昭和二十五年一月十日「岩波文庫」）、『京
津觀』（合著、明治四十四年四月—二十五年京都・小笠原秀實編輯）、

『思慮と體驗』（大正四年二月十日千章館。再刊・八年五月十八日、
増訂版・十一年十一月一日岩波書店）、『思慮と體驗』（昭和五十五年九

月二十日「岩波文庫」）、『現代における理想主義の哲學』（大正六年五
月五日弘道館）、『自覺の於ける直観と反省』（大正六年十月五日岩

波書店）、『意識の問題』（大正九年一月十五日岩波書店）、『藝術
と道德』（大正十一年七月二十日岩波書店）、『働くものから見る

もの』（昭和二年十月十五日岩波書店）、『一般者の自覺的體系』
（昭和五年一月十日岩波書店）、『實在の根柢としての人格概念』（昭

和七年十月十日浪折學會）、『無の自覺的限定』（昭和七年十一月二十
日岩波書店）、『哲學の根本問題（行爲の世界）』

（昭和八年十一月十五日岩波書店「岩波全書」）、
『哲學の根本問題・續篇』（昭和九年十月十五日岩

波書店「岩波全書」）、『哲學論文集』（第一・昭和十年十一月二十



五日、第一・十二年十一月十五日、第二・十四年十一月十五日、第四
・十六年十一月十日、第五・十九年九月三日、第六・二十年十一月一
十五日、第七・二十一年二月十五日岩波書店）、『現實の世界の論理

的構造』(昭和十一年三月二十日長坂利郎編輯、長野・信濃哲學會)、

『續東京と體驗』(昭和十二年五月十五日岩波書店)、『日本文化の

問題』(昭和十五年二月二十日岩波書店、「岩波新書」)、『曲田幾多

郎の手紙』(田部隆次、昭和十二年十月二十日齋藤書店)、『續

東京と體驗』以後』(昭和十二年三月二十日岩波書店)、『永遠の

影』(曲田外考編、昭和十二年六月二十日齋藤書店)、『寸心寸語』

(曲田靜子編、昭和十二年十月二十五日京都・全國書房)、『文曲

田幾多郎の歌』(曲田靜子編、昭和十二年七月五日明善書房)、『寸

心の記』(昭和十二年十一月二十日弘文堂「タテマエ文庫」)、『曲

田幾多郎の手紙』鈴木大拙へ』(古田紹欽編、昭和十五年五月二十

日新潮社)、『哲學概論』(昭和十八年十一月二十五日岩波書店)、

『統思』素と體驗』(昭和十五年十月十六日岩波書店、「岩波

文庫」)等。

文獻、高山岩男著『曲田哲學』(昭和十年四月二十五日岩波書店)、

高坂正顯著『人間學と曲田哲學』(昭和十年五月十二日長坂利郎編輯、

長野・信濃哲學會)、瀧澤克巳著『曲田哲學の根本問題』(昭和十一

年九月二十七日川書院「社會哲學叢書」。再刊・二十一年四月二十

日清水書房、二十二年八月十日乾元社)、高山岩男著『續曲田哲學』

(昭和十五年五月二十八日岩波書店)、佐藤信綱著『曲田幾多郎と二

木清』(昭和二十一年一月二十六日、再刊・二月一日中央公論社)、

植田清次著『西田哲學とデューン哲学』(昭和二十一年九月二十日光
の書房)、西田瀧子著『わが父西田幾多郎』(昭和二十三年二月二十
五日弘文堂書房「ヤテネ文庫」)、高坂止顯著『西田幾多郎先生の途
懐』(昭和二十三年四月十日國書院)、林有造著『西田哲學批判』
(昭和二十二年五月十日解放社)、鈴木大拙
天野貞祐著『西田幾多郎(その
人と學)』(昭和二十二年七月二十五日大東出版社)、小松楯郎著
『西田哲學の根本性格』(昭和二十二年十一月五日世界評論社「新世
代叢書」)、高山岩男
鳥谷俊二編『西田先生の片影』(昭和二十四年一月十
五日人文書房「人文選書」)、西田瀧子著『わが父西田幾多郎』(昭
和二十四年一月十五日弘文堂「ヤテネ文庫」)、鹿野入恒編『西田先
生とその哲學』(昭和二十四年四月二十日石川・西田幾多郎先生頌徳
記念會)、高坂止顯著『西田哲學と西邊哲學』(昭和二十四年十一月
二十日愛知・黎明書房)、三木清著『西田先生との對話』(植田啓三
郎解説、昭和二十五年七月二十日角川書店「角川文庫」)、下村寅太
郎著『西田哲學への道』(昭和二十六年十一月十五日社會思想研究所
出版部「現代教養文庫」)、飯野周吉著『西田哲學との対決』(昭和
二十八年四月十日理論社)、長尾訓孝著『西田哲學の解釈』(昭和二十
五年九月十日理想社)、高坂止顯著『西田幾多郎と新近世』(昭
和二十九年十月二十日新潮社)、下村寅太郎編『西田幾多郎—同時代
の記録』(昭和四十六年十一月十八日岩波書店)等。